

4 財政基盤の強化
(1) 計画的な財政運営

行財政再構築推進委員会
資料6 平成28年8月25日

No. 17	項目 中期的な財政見通しの策定	担当課 財政課
-----------	--------------------	------------

実施目的

市民サービスを安定的に提供するために今後の財政の見通しを策定し、計画的な財政運営を行う

取組概要

財政見通しの公表
公共施設マネジメントにおける将来的な財政見通しの作成

見込まれる効果	成果指標
計画的な財政運営	財政指標の改善における目標値

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・財政見通しの公表	実施			→

4 財政基盤の強化
 (1) 計画的な財政運営

No.	項目	担当課
18	地方公会計制度の推進	財政課・会計課・全課

実施目的
 統一的な基準による財務書類の整備と資料作成及び活用

取組概要
 複式簿記の実施（期末一括方式）
 コスト情報とストック情報の把握
 財務会計システムの更新
 日々仕訳の導入

見込まれる効果	成果指標
減価償却費や退職給付引当金繰入額等の見えにくいコストがトータルでわかりやすくなる	

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・複式簿記の導入	実施			→

4 財政基盤の強化
 (1) 計画的な財政運営

No. 19	項目 財政指標の改善	担当課 財政課
-----------	---------------	------------

実施目的
 中期的な観点から財政指標の改善に努め、安定的・計画的な財政運営を図る

取組概要
 事務事業の見直しなどにより経費の節減に努め、経常収支比率の改善を目指す
 効率的な財政運営を図り財源が確保された際には、基金の充実、債務総額の抑制に努める

見込まれる効果	成果指標（望ましい水準）
財政構造の弾力性の確保が図られる	経常収支比率 90%未満 基金残高 財政調整基金 35 億円 公共施設整備基金 25 億円

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・財務指標の改善	実施			→

4 財政基盤の強化
(1) 計画的な財政運営

No.	項目	担当課
20	国保財政の健全化	保険年金課

実施目的

平成30年度からの国保の財政運営の責任主体が都道府県になることから、国保制度の安定化に向けた計画的な財政運営を行い、経営基盤の強化を図る

取組概要

国保の制度改革による確実な財源の確保と一般会計繰入金（法定外繰入金）の縮小
 東京都の国保運営方針（都内の統一の方針）と連動させる

見込まれる効果

健全な財政運営を行うことで、国民皆保険を支える国保制度の安定と市民サービスの持続的な提供に繋がる

成果指標

一般会計繰入金の削減額

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・保険税率の改定	検討	実施		

4 財政基盤の強化
 (2) 自主財源の確保

No. 21	項目 市内産業の育成	担当課 産業振興課
-----------	---------------	--------------

実施目的
 産業の活性化と雇用の創出を図る

取組概要
 市内産業活性化に向けた施策の実施（小平市産業振興基本計画・小平市農業振興計画の策定など）
 創業支援や産業育成支援の実施
 就労支援の実施

見込まれる効果	成果指標
市内産業の多様化による地域経済の活性化	法人市民税調定額（資本金 1 億円以下） 創業支援件数 就労支援のための講習会参加者数

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・市内産業活性化に向けた施策の実施	計画策定	実施	→	→
・創業支援や産業育成支援の実施	実施	→	→	→
・就労支援の実施	実施	→	→	→

4 財政基盤の強化
 (2) 自主財源の確保

No. 22	項目 市税・国民健康保険税の徴収率向上対策の実施	担当課 収納課
-----------	-----------------------------	------------

実施目的
 市税・国民健康保険税の徴収率を向上させ、税負担の公平性及び税収入を確保すること

取組概要
 「小平市税等徴収基本方針」及び「小平市税等徴収率向上対策」を策定し、徴収率の向上対策を実施する

見込まれる効果	成果指標
税負担の公平 税収入の確保	徴収率 (毎年度予算で見込む徴収率以上)

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・市税・国民健康保険税の徴収率の向上対策	実施			→

4 財政基盤の強化
 (2) 自主財源の確保

No.	項目	担当課
23	介護保険料の収納率向上対策の実施	高齢者支援課

実施目的
 介護保険料の収納率を公共させ、保険料負担の公平性及び保険料収入を確保すること

取組概要
 催告書送付を年4回、督促状を納期限日の約20日後に送付し、滞納状況を告知する
 前年度実績を上回る訪問催告約400件、電話催告520件を実施し、毎年度予算で見込む収
 納率（現年分98.2% 滞納繰越分15.1% 全体96.1%）を上回ることを目指す
 現年度分に対しては、早めの納付催告により長期滞納の防止に取り組み、滞納繰越分に対
 しては、所得段階の高い高額滞納者、夫婦で片方だけの滞納者、以前に納付約束をした滞
 納者等、納付の可能性が高い滞納者に対し重点的に催告を行っていく

見込まれる効果	成果指標
保険料負担の公平 保険料収入の確保	介護保険料収納率 (毎年度予算で見込む収納率以上)

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・介護保険料の収納率の向上対策	実施			→

4 財政基盤の強化
 (2) 自主財源の確保

No. 24	項目 受益者負担の適正化（使用料・手数料の見直し）	担当課 財政課
-----------	------------------------------	------------

実施目的
 受益者負担の原則を明確にすることにより、適正な負担を目指す

取組概要
 実現に向けた検討・実施

見込まれる効果 使用料を施設維持管理に充てることができる	成果指標
---------------------------------	------

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・受益者負担の適正化	検討	実施		→

4 財政基盤の強化
 (2) 自主財源の確保

No. 25	項目 財産の有効活用の促進	担当課 財産管理課
-----------	------------------	--------------

実施目的
 自主財源の確保を図る

取組概要
 国から一括譲与を受けた法定外公共物の処分など、公有財産のうち、利活用が見込めないものについては、引き続き売払い及び貸付けを行っていく

見込まれる効果 財源の確保が見込まれる	成果指標 財源確保額 (目標) 1千万円/年
------------------------	------------------------------

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・公有財産の売払い及び貸付	実施			→

4 財政基盤の強化
 (3) 歳出削減策の実施

No. 26	項目 スクラップアンドビルドの徹底	担当課 財政課・政策課・行政経営課
-----------	----------------------	----------------------

実施目的
 限られた財源、人員の中で新たな行政需要に対して行政サービスの向上を図るとともに事業の選択と集中を進める

取組概要
 予算編成時に各担当課にスクラップアンドビルドの徹底を図る
 実行プログラムを検討するにあたり、スクラップの視点を打ち出す

見込まれる効果	成果指標
行政ニーズの変化に対応した新規予算の実施の可能となる	歳入確保と歳出削減額

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・スクラップアンドビルトの徹底	実施			→

4 財政基盤の強化
 (4) 外郭団体の経営改善

No. 27	項目 外郭団体の経営改善の要請	担当課 文化スポーツ課・生活支援課・ 高齢者支援課
-----------	--------------------	---------------------------------

実施目的

小平市文化振興財団や小平市社会福祉協議会、シルバー人材センターの運営を支援するとともに自立的な経営の実現を図る

取組概要

小平市文化振興財団の運営費用の一部を補助し定期連絡会により事業の進行管理に努めるインターネット予約の周知
 小平市社会福祉協議会の寄付金や募金の確保への支援、収益事業の取り組みへの推進の要請
 シルバー人材センターの会員増強活動等の支援、会員の就業拡大、及び事業拡大の推進の要請

見込まれる効果	成果指標
市民サービスの向上及び効果的かつ効率的な経営の実現 高齢者の雇用確保及び介護予防への寄与	自主事業入場者数・開館日数 会員数・就業率・契約金額

実施内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
・効率的な経営	実施			→
・運営の支援	実施			→